

2024年(令和6年)度  
一般入学試験 A 日程問題  
2教科型・3教科型

注 意 事 項

- (1) 試験開始の合図があるまで問題用紙を開かないでください。
- (2) 2教科型・3教科型の試験問題は共通です。
- (3) 試験時間は、2教科型が60分、3教科型が120分です。
- (4) 試験問題は、日本史Bが日1～日11ページ、世界史Bが世1～世11ページ、数学が数1～数9ページ、国語が国1～国23ページまであります。なお、国語は裏表紙からはじまります。
- (5) 試験中に問題用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせてください。
- (6) マーク解答用紙に座席番号、氏名を記入してください。なお、2教科型・3教科型ともに「選択科目」のマーク解答用紙の受験科目欄に、受験する科目を1つだけマークしてください。
- (7) 解答は各問の指示に従って、マーク解答用紙の解答欄にマークしてください。
- (8) 試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

# 日 本 史 B

※ マーク解答用紙の受験科目欄に、受験する科目のマークを忘れずに記入してください。

①

[1] 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(16点)

弥生時代には、各地で水稲農耕が本格的に開始され、余剰生産物や水利の権利などをめぐり、本格的な対立・抗争が始まった。そのことは、**ア**で確認できる「倭国大乱」の記述や、環濠集落・高地性集落の遺跡などから知られる。

原始・古代の倭は、中国皇帝を中心とする国際秩序である冊封体制に組み込まれた。弥生時代に続く古墳時代においても、朝鮮半島南部をめぐる外交・軍事上の立場を有利にするため、倭の五王が中国に使者を派遣した。倭の五王のうち、**イ**と同一人物とされる倭王武は、478年に使者を派遣し、六国諸軍事安東大將軍の称号を得た。

589年に隋が南朝の陳を滅ぼして南北朝を統一すると、推古朝の600年に、最初とされる遣隋使が派遣された。このときの派遣は、『**ウ**』では確認できず、『隋書』倭国伝のみに記されている。続いて607年には小野妹子らが遣隋使として派遣された。

①7世紀前半には唐が成立し、10世紀には宋が中国を統一した。唐・宋と倭（日本）との関係は、日本の正史や貴族の日記だけでなく、『旧唐書』倭国日本伝や『宋史』日本伝などから知ることができる。

②南北朝の動乱期にあたる14世紀には、中国大陸では元の支配を排した朱元璋が明を建て、朝鮮半島では李成桂が高麗を滅ぼして朝鮮を建てた。朝鮮からは、1419年に発生した**エ**とよばれる事件に関わる外交交渉のために宋希璟が来日し、紀行文の『老松堂日本行録』を残した。同書からは、当時の畿内で三毛作が行われていたことなどを知ることができる。

問1 空白部 **ア** に入る、「建武中元二年」の記述などでも知られる史料として最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は1。(2点)

- a 『漢書』地理志      b 『後漢書』東夷伝  
c 『宋書』倭国伝      d 「魏志」倭人伝

問2 空白部 **イ** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は2。(2点)

- a 仁徳天皇      b 安康天皇      c 雄略天皇      d 允恭天皇

問3 空白部 **ウ** に入る、720年に成立した史書の名称として最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は3。(3点)

- a 古事記      b 日本後紀      c 続日本紀      d 日本書紀

問4 空白部 **エ** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は4。(3点)

- a 刀伊の入寇      b 三浦の乱      c 寧波の乱      d 応永の外寇

①

問5 下線部①に関連して、唐や宋との関係に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅳについて、正しいものの組合せを、下のa～dの中から選びなさい。解答番号は5。(3点)

- Ⅰ 7世紀前半には、犬上御田鍬らが遣唐使として派遣された。
- Ⅱ 7世紀前半には、学問僧の玄昉らが遣唐使とともに入唐した。
- Ⅲ 宋が中国を統一したあと、日宋間で正式な国交は開かれなかった。
- Ⅳ 日本と宋との間では、勘合を用いた貿易が展開された。

a Ⅰ・Ⅲ      b Ⅰ・Ⅳ      c Ⅱ・Ⅲ      d Ⅱ・Ⅳ

問6 下線部②に関連して、南北朝の動乱期の社会に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下のa～dの中から選びなさい。解答番号は6。(3点)

- X 武士団では、地縁的結合よりも血縁的結合が重視されるようになった。
- Y 権限を拡大した守護が、荘園・公領を侵略する動きを強めていった。

a X－正      Y－正      b X－正      Y－誤  
c X－誤      Y－正      d X－誤      Y－誤

①

[2] 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(16点)

豊臣秀吉の死後に実権を掌握した徳川家康は、豊臣政権下で断行された朝鮮侵略によって断絶していた朝鮮との関係修復をめざした。その結果、対馬の **ア** の尽力によって日朝間の国交が回復し、朝鮮と宗氏との間には、1609年に己酉約条が結ばれた。

1610年代には禁教令が出され、**イ** がマニラなどに追放されるなど、1630年代には「鎖国」体制を整備するための一連の法令が出された。

江戸時代後期には、「鎖国」体制を揺るがす出来事があいつぎ、幕府も対応をせまられた。具体的には、①18世紀末以降の諸外国の接近や東アジア情勢の変動を背景に、外国船への対処に関わる法令は、複数回にわたって変更された。

明治政府のもとでは、1870年代に日清修好条規、日朝修好条規が締結された。日清修好条規は相互に開港して領事裁判権を認めあうことなどを定めた対等条約だったが、1875年の **ウ** を機に翌年に締結された日朝修好条規は、日本側が有利な不平等条約であった。

一方で②条約改正交渉も進められ、日清戦争直前に陸奥宗光外相のもとで日英通商航海条約が締結されて法権回復が実現し、小村寿太郎外相のもとで税権回復も達成された。この間の日露戦争では、小村は日本側の全権として、ロシアの全権 **エ** とともに、ポーツマス条約を締結した。

問1 空白部 **ア** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は7。(2点)

- a 宗氏            b 尚氏            c 松前氏            d 蠣崎氏

問2 空白部 **イ** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は8。(2点)

- a 大村純忠            b 有馬晴信  
c 大友義鎮            d 高山右近

問3 空白部 **ウ** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は9。(3点)

- a 甲申事変            b 江華島事件  
c 甲午農民戦争        d 義和団事件

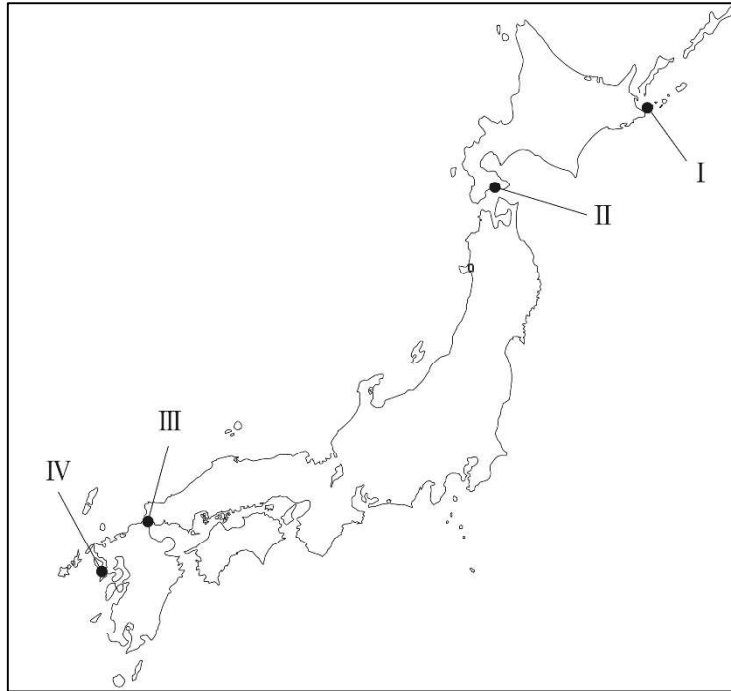
問4 空白部 **エ** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は10。(3点)

- a ウィット            b レーニン  
c プチャーチン        d スターリン

①

問5 下線部①に関して述べた次の文X・Yと、文中の「この地」を示した下の地図中の場所I～IVの組合せとして正しいものを、下のa～dの中から選びなさい。解答番号は11。(3点)

- X ロシア使節ラクスマンは、この地に来航し、幕府に通商を要求した。  
Y イギリス軍艦フェートン号は、この地に侵入し、薪水などを強要した。



- a X-I Y-III      b X-I Y-IV  
c X-II Y-III      d X-II Y-IV

問6 下線部②に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のa～fの中から選びなさい。解答番号は12。(3点)

- I 寺島宗則が税権の回復をめざし、アメリカなどと交渉した。  
II 井上馨が条約改正交渉を促進するため、欧化政策を推進した。  
III 大隈重信は、条約改正に好意的な国から個別に交渉を開始した。

- a I-II-III      b I-III-II      c II-I-III  
d II-III-I      e III-I-II      f III-II-I

①

[3] 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。(32点)

3世紀の倭の様子を記した中国史書に「国々に市あり。有無を交易し、大倭をして之を監せしむ」とあるように、①邪馬台国では市が開かれていたことが知られている。7世紀には律令が本格的に導入され、中国の都城制にならった **ア** への遷都を経て、8世紀前半には平城京が造営された。平城京の左京・右京には、それぞれ東市・西市が設けられ、市司がこれらを監督した。市では、②地方から運ばれた産物、官吏に支給された布や糸などが交換された。

院政期になると荘園公領制が確立し、鎌倉時代には③荘園・公領の中心地や交通の要地などに定期市が開かれた。市の様子は、備前国福岡の市が描かれている、「**イ**」などから知ることができる。中世には戦乱があいついだものの、④室町時代には商業がさらに活発化した。

室町時代には、座の種類や数が著しく増えたが、戦国大名のなかには楽市令を出して、自由な商業取引を促そうとする者もあった。織田信長が1577年に、**ウ**の城下町で出した楽市令は、なかでもよく知られている。

江戸時代には、幕府によって慶長金銀や **エ** といった貨幣が鑄造・発行され、江戸・大坂・京都を中心に商業活動が展開された。たとえば、**オ**家は、1673年、江戸本町に越後屋呉服店を開き、「現銀(金)掛け値なし」などの商法で富を築いた。10代将軍 **カ** のもとで政治を主導した田沼意次は商業資本を重視し、株仲間を広く認めて運上や冥加などの営業税をかけ、増収をめざした。

明治時代になると、**オ**などは政府から特権を与えられた政商として独占的利益を獲得し、やがて⑤財閥へと成長していった。

第二次世界大戦後には、民主化政策の一環として財閥解体が断行された。しかし、1947年12月に公布された **キ** にもとづいて、翌年に指定を受けた325社の分割は、冷戦の展開を背景に占領政策が転換されるなかで、実際には11社にとどまった。

問1 空白部 **ア** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は13。(2点)

- a 恭仁京      b 福原京      c 長岡京      d 藤原京

問2 空白部 **イ** に入る鎌倉時代の絵巻物として最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は14。(2点)

- a 鳥獣戯画      b 信貴山縁起絵巻  
c 伴大納言絵巻      d 一遍上人絵伝

問3 空白部 **ウ** に入るものとして最も適当なものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は15。(2点)

- a 大坂城      b 安土城      c 伏見城      d 姫路城

①

問4 空白部 **工** に入るものとして最も適当なものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は16。(2点)

- a 永楽通宝      b 洪武通宝      c 寛永通宝      d 宣徳通宝

問5 空白部 **オ** に入るものとして最も適当なものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は17。(3点)

- a 住友      b 三井      c 鴻池      d 岩崎

問6 空白部 **カ** に入るものとして最も適当なものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は18。(3点)

- a 徳川家重      b 徳川家治      c 徳川家慶      d 徳川家宣

問7 空白部 **キ** に入るものとして最も適当なものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は19。(3点)

- a 独占禁止法      b 中小企業基本法  
c 重要産業統制法      d 過度経済力集中排除法

問8 下線部①に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の a～dの中から選びなさい。解答番号は20。(3点)

X 邪馬台国では、大人や下戸などの身分差があった。

Y 邪馬台国は、狗奴国と対立していた。

- a X－正      Y－正      b X－正      Y－誤  
c X－誤      Y－正      d X－誤      Y－誤

問9 下線部②に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の a～dの中から選びなさい。解答番号は21。(3点)

X 地方からは、郷土の産物である租が運脚によって都に運ばれ、その一部は東市・西市で交易の対象となった。

Y 調・庸・雜徭などの負担が免除された官吏には、位階や官職に応じて給与が与えられた。

- a X－正      Y－正      b X－正      Y－誤  
c X－誤      Y－正      d X－誤      Y－誤



①

問 10 下線部③に関連して、荘官には時代や役割によって様々な呼称があったが、その一つとして最も適当なものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は 22。(3点)

a 下人      b 所従      c 下司      d 本家

問 11 下線部④に関して述べた次の文 I～IVについて、正しいものの組合せを、下の a～dの中から選びなさい。解答番号は 23。(3点)

- I 京都などの大都市では、見世棚をかまえた常設の小売店が一般化した。
- II 雑喉場魚市場、天満青物市場、堂島米市場など、卸売市場が発達した。
- III 京都などの大都市では、蔵屋敷で蔵元らが蔵物の売却にあたった。
- IV 京都の大原女や桂女をはじめ、女性が商業活動に関わった。

a I・III      b I・IV      c II・III      d II・IV

問 12 下線部⑤に関して述べた次の文 I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の a～fの中から選びなさい。解答番号は 24。(3点)

- I 金融恐慌が発生し、財閥系の銀行などに預金が集中するようになった。
- II 金輸出再禁止を予期してドル買いを行った財閥への批判が強まった。
- III 安田や三菱などの各財閥のもとで、持株会社が設立された。

a I－II－III      b I－III－II      c II－I－III  
d II－III－I      e III－I－II      f III－II－I

①

[4] 次の各問いに答えなさい。(36点)

- 問1 旧石器～古墳時代の遺物に関して述べた文として誤っているものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は25。(3点)
- a 旧石器時代の遺跡からは、打製石器が出土している。
  - b 縄文時代の遺跡からは、土偶が出土している。
  - c 弥生時代の遺物として、須恵器があげられる。
  - d 古墳時代の遺物として、埴輪があげられる。
- 問2 古代の彫刻に関して述べた文として正しいものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は26。(3点)
- a 飛鳥文化期には、定朝によって、平等院鳳凰堂阿弥陀如来像が制作された。
  - b 白鳳文化期には、鞍作鳥によって、法隆寺金堂釈迦三尊像が制作された。
  - c 天平文化期には、乾漆像の唐招提寺鑑真和上像が制作された。
  - d 弘仁・貞観文化期には、一木造の飛鳥寺釈迦如来像が制作された。
- 問3 9世紀から10世紀にかけての律令制の再建と変質に関して述べた文として正しいものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は27。(3点)
- a 律令制の再建をめざした桓武天皇のもとで、蔵人頭が新設された。
  - b 律令制の再建をめざした嵯峨天皇のもとで、勘解由使が新設された。
  - c 中央から派遣された郡司が、地方政治の権限と責任を負うようになった。
  - d 有力農民である田堵が、官物や臨時雑役を負担するようになった。
- 問4 鎌倉幕府の政治組織と法について述べた文として正しいものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は28。(3点)
- a 1180年代には侍所が設置され、初代別当に大江広元が任じられた。
  - b 1120年代には、承久の乱を機に六波羅探題が設置された。
  - c 北条義時によって、御成敗式目が定められた。
  - d 北条時頼によって、永仁の徳政令が出された。
- 問5 戦国時代の社会と文化について述べた文として正しいものを、次のa～dの中から選びなさい。解答番号は29。(3点)
- a 浄土真宗の信者が増大するなかで、宇治・山田などの寺内町が形成された。
  - b 堺では、12人の年行司の合議によって、市政が運営された。
  - c 大内氏の城下町一乗谷では、文化人が儒学や和歌の講義を行った。
  - d 肥後の菊池氏や薩摩の島津氏によって、桂庵玄樹が招かれた。

①

- 問 6 豊臣(羽柴)秀吉の諸政策について述べた文として誤っているものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は 30。(3点)
- a 刀狩令を出して、農民の武器を没収した。
  - b 太閤検地を実施して、村ごとに石高を定めた。
  - c 京都に聚楽第を新築し、後水尾天皇を迎えて歓待した。
  - d 全国の大名に対し、領国の検地帳と国絵図の提出を命じた。
- 問 7 江戸時代の朝幕関係について述べた文として誤っているものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は 31。(3点)
- a 大坂の役で豊臣氏を滅ぼしたあと、幕府は禁中並公家諸法度を出した。
  - b 紫衣事件によって、幕府の法度が天皇の勅許に優先することが示された。
  - c 新井白石のもとで、幕府の費用によって閑院宮家が創設された。
  - d 光格天皇の時代に尊号一件が起こり、水野忠邦の失脚につながった。
- 問 8 江戸時代の学問と教育について述べた文として誤っているものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は 32。(3点)
- a 賀茂真淵に学んだ本居宣長は、国学を思想的に高めた。
  - b 大槻玄沢は、『蘭学階梯』という蘭学の入門書を著した。
  - c 伊藤仁斎の護国塾や荻生徂徠の古義堂など、各地に私塾が開かれた。
  - d 各地に設けられた寺子屋では、読み・書き・そろばんの指導が行われた。
- 問 9 幕末の改革について述べた文として正しいものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は 33。(3点)
- a ペリーの来航を受けて推進された安政の改革は、安藤信正が主導した。
  - b 安政の改革では人返しの法が出され、貧民の帰郷が強制された。
  - c 長州藩の意向を受けて推進された文久の改革は、阿部正弘が主導した。
  - d 文久の改革では政事総裁職が設けられ、松平慶永が任じられた。
- 問 10 大正時代の政治について述べた文として正しいものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は 34。(3点)
- a 第一次護憲運動が展開されるなかで、清浦奎吾内閣が総辞職した。
  - b 第二次護憲運動が展開されるなかで、第 3 次桂太郎内閣が総辞職した。
  - c 第 2 次山本権兵衛内閣時に、軍部大臣現役武官制が改正された。
  - d 原敬内閣時に、普通選挙法とともに治安維持法が成立した。
- 問 11 日中戦争と国内外の情勢について述べた文として誤っているものを、次の a～dの中から選びなさい。解答番号は 35。(3点)
- a 日中戦争は、第 2 次若槻礼次郎内閣時に始まった。
  - b 日中戦争開戦後、中国大陸では第 2 次国共合作が成立した。
  - c 日中戦争が長期化するなかで、国家総動員法が制定された。
  - d 日中戦争期には、『麦と兵隊』に代表される戦争文学が人気を博した。

①

問 12 近現代の労働運動に関して述べた文として正しいものを、次の a～dの中から  
選びなさい。解答番号は 36。(3点)

- a 明治期には、鈴木文治らによって日本労働総同盟が結成された。
- b 大正期には、高野房太郎らによって労働組合期成会が結成された。
- c 昭和初期には、二・一ゼネストが断行された。
- d 第二次世界大戦後には、「春闘」方式を導入した労働運動が展開された。

2024年（令和6年）度 一般入学試験A日程

日本史B 解答例

2024年2月4日実施

[1]

1	2	3	4	5	6
b	c	d	d	a	c

[2]

7	8	9	10	11	12
a	d	b	a	b	a

[3]

13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
d	d	b	c	b	b	d	a	c	c	b	e

[4]

25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
c	c	d	b	d	c	d	c	d	c	a	d